

科目区分	専門教育科目	科目名	保育実習指導 I		科目コード	18Y720	担当者	光武 きよみ、荒木 正平			
対象学生	幼児教育学科 全学		学期区分	通年	単位数	2	担当形態	オムニバス			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択			
						免許・資格要件		保育士必修			
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
1. 保育次週の意義や目的、実習施設について理解する 2. 保育実習の計画や記録方法について理解する 3. 自分の自己課題を明確にする 4. 自己課題の解決に向けて計画・実行する						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と 人間力		2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力		3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表思考・ 創造力	⑤ 実主体性・ 自立性	⑥ 就業力・ 貢献力
1.	保育実習の意義や目的、実習施設について理解できる					◎	○	○	◎	○	◎
2.	保育実習の計画や記録方法について理解できる										
3.	自分の自己課題を明確にできる										
4.	自己課題の解決に向けて計画・実行できる										
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
学外実習に向けて必要な知識や記録方法などをオムニバス形式により、講義やグループ学習で学ぶ。また、実習姿勢は実技などを通して修得する。						受講態度 (40%) 提出物 (60%)					
準備学修						課題等への対応					
「教育・保育実習の手引き」と「実習記録ハンドブック」を熟読して、事前に1時間程度準備を行う。実習に関わる他の授業内容をしっかりと学ぶ。実習前には、必ず資料を読み返し、実習に備えること。(年間：25時間程度)						課題は確認等を行い、個人へ返却する。					
授業計画											
第1回	実習総合オリエンテーション①				第16回	実習施設情報収集					
第2回	実習総合オリエンテーション②				第17回	日誌の書き方①					
第3回	実習依頼オリエンテーション				第18回	日誌の書き方②					
第4回	体験学習オリエンテーション				第19回	事前オリエンテーション					
第5回	社会的養護と人権				第20回	施設長講演会 I (障害児施設)					
第6回	子どもの人権と児童福祉施設				第21回	施設長講演会 II (児童養護施設)					
第7回	児童福祉施設と保護者支援				第22回	実習施設事前訪問					
第8回	体験学習①				第23回	実習施設事前訪問					
第9回	体験学習②				第24回	保育実習 I オリエンテーション					
第10回	体験学習③				第25回	施設実習振り返り					
第11回	生活支援について①				第26回	保育実習 I 意見交換会					
第12回	生活支援について②				第27回	施設実習振り返り					
第13回	卒業生講演会				第28回	保育者のマナー					
第14回	文書作成①				第29回	施設実習報告会					
第15回	文書作成②				第30回	施設実習事後指導					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	「教育・保育実習の手引き」「実習記録ハンドブック」 プリント類				受講生への メッセージ	実習では実際の保育現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を実践しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育む仕事に就くという覚悟をもって、しっかり学んでください。					
参考書等	なし										